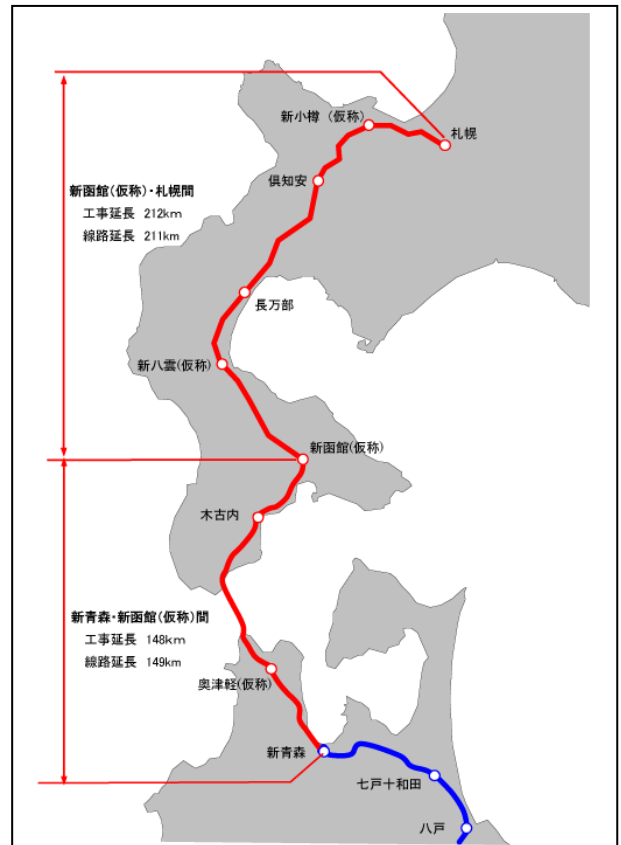


日本電設工業は北海道新幹線工事に参画しています。

北海道新幹線は、現在、新青森～新函館(仮称、工事延長148km)間が2015年度末の完成に向け、全線にわたり工事が進められています。新函館(仮称)～札幌間(工事延長212km)も2012年6月に工事実施計画(その1)の認可を受け、土木工事に着手されています。

新青森～新函館(仮称)の新幹線と在来線が軌道を共有して走行する青函トンネルとその前後の区間(津軽海峡線として開業している)では、三線軌化工事や電気工事が行われています。また、新設区間では、全てのトンネルが開通しており、現在は、掘削の完了したトンネル内の工事や高架橋・橋りょう工事が進められるとともに、電気・機械などの設備工事についても順次工事に着手しています。当社は電気設備工事において、いくつかの区間および業種で工事を受注しており、北斗・三厩・青森地区に工事所を設置し、万全の体制を整え、完成に向け鋭意工事を進めています。



北海道新幹線概要図
(鉄道建設・運輸施設整備支援機構HPより)

【北海道新幹線工事】

発注者: 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

北海道旅客鉄道株式会社

施工場所: 北海道、青森県

施工業種: 電車線、変電、電力、信号、通信

開業予定時期: 2015年度末

開業予定区間: 新青森～新函館(仮称)間 148km



北海道北斗市/七飯町 函館総合車両基地
(鉄道建設・運輸施設整備支援機構HPより)



青森県青森市 後潟高架橋
(鉄道建設・運輸施設整備支援機構HPより)

【施工の様子】



函館総合車両基地変電所



函館総合車両基地変電所

NDKトピックスでは、今後も北海道整備新幹線工事の進捗状況について紹介していきます。